

令和6年度 第4回 藤沢市立亀井野小学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2024年11月21日（木）10:30から

場 所 亀井野小学校 会議室

出席委員	佐久間 茂（会長・前 亀井野小学校評議員） 平尾 洋二（前 亀井野小学校評議員・おはようボランティア） 成實 真人（前 亀井野小学校評議員・民生委員） 加藤 和幸（前 亀井野小学校評議員・亀井野保育園園長） 江添 達男（六会市民センター長） 北橋 節男（亀井野地区社会体育振興協議会会長） 山本 裕章（前親亀会会長 六会地区青少年育成協力会委員） 小野 千佳（主任児童委員 学園都市むつあい協力者会議委員） 玉置 日菜子（藤沢市社会福祉協議会 CSW） 鈴木 美穂子（亀井野小学校 保護者代表） 村田 朋子（藤沢市立亀井野小学校校長） 小堀 貴史（藤沢市立亀井野小学校教頭）
次第	1. 開会 2. 議題（1）前回の議題から 12月18日（水） 「一斉下校訓練」ご協力のお願ひ （2）亀井野小学校の現況と課題について （3）学校生活アンケートについて 3. その他 連絡等 4. 給食試食、懇談 5. 閉会
協議内容	（質問・意見等） 2（1）について ⇒12月18日（水）に一斉下校訓練を実施する。配置場所の立っていただくなど、下校見守りについてご協力できないだろうか。 ・校区の下校コースがわかるマップがあると全体的な様子が把握できるのでよいと思う。 ⇒PTAについては現事務局が本年度の締めと来年度の方向性について、意見集約をしているところである。新しい組織として動き出すにあたって、もう少し人的に拡大していくとよい。 ⇒発災を想定した保護者アンケートでは、発災時に何分以内に引き取りに来れるかの項目で「30分以内」と回答された方が予想以上に多かった。交通機関が不通になっても影響が少ないようである。このように全体的な傾向をつかむことができたので今後の防災対策に役立てていきたい。 2（2）について ⇒現況 ・三者連携では6年生が工科高校に行き、様々な体験活動を行った。クラフト体験など工科高校ならではの様々なブースが設置され、生徒から作り方を教えてもらった。双方にとって実に有意義な交流となった。

出席12名

・最近では支援学校と3年生の交流や、校内で3年生が2年生に本の紹介など様々な交流活動が活発に行われている。

⇒運動会の感想について

- ・子どもたちから元気をもらった。
- ・徒競走では、最後まであきらめずに走りきる姿がよかった。
- ・高齢者がテント席に座れてよかった。地域に開かれた学校だと感じる。
- ・入場と退場の場面では指導が行き届いているのを感じた。
- ・運動会のアナウンスで、がんばれなどメッセージを入れているのがよかった。
- ・高学年の係の子が一生懸命に仕事をしていて感心した。

⇒課題

○安全面について人的確保（在校生下校時、4月新入学児童下校時、水泳指導など）が課題である。

特に下校時の子どもたちの歩き方などで心配な部分がある。けがをする子どもも多い。安全対策として大人が見守っている状況を作る必要がある。子どもの安全見守りなど方策についてアドバイスをいただきたい。

- ・通学路のけがなど安全対策について専門家を招いて安全対策を図る。
- ・高学年が低学年の面倒を見れるような、縦割のシステムを作る。
- ・高学年の力を生かす。縦の学年で登校班などのチームをつくる。
- ・子ども同士で主体的にけがの子を減らせるよう、児童会などで取り組む。がんばった取り組みは表彰するなど意欲をもたせるといい、

### 3. その他 連絡等

次回2月6日（木）10:00（会議室）

### 4. 給食試食、懇談

⇒お米は、今年10月に収穫したばかりの藤沢産の「藤沢合鴨米」である。農薬をできるだけ使わず合鴨を害虫に食べてもらった育てたお米である。このように安全性や環境を守る取り組みがなされている。

- ・ごはんがふっくらしていて、おいしい。
- ・おでんはどの具もおいしい。子どもたちが好きなウインナーが入っているのがいい。
- ・地産地消の取り組みがいいと思う。
- ・何十年ぶりだとにかくなつかしい。
- ・牛乳のデザインなど昔と変わったところもあって時代の変化を感じる。